

国保財政健全化計画書

「国民健康保険保険者の赤字削減・解消計画の策定等について」(平成30年1月29日付保国発0129第2号厚生労働省国民健康保険課長通知)に基づく赤字削減・解消計画

(令和2年度から令和7年度まで6カ年計画)

都道府県名	保険者番号	保険者名
東京都	13-012	世田谷区

① 赤字の発生状況	年度(赤字発生年度)	平成30年度		赤字の原因					
	法定外繰入金 ※1	1,488,450千円		①赤字の原因 ・歳入: 収納率は増加したが、被保険者数が減少しており、調定額は減少傾向である。 ・歳出: 65～74歳の被保険者の割合が高いため、一人あたりの医療費が増加している。 ②黒字分 国保特別会計から一般会計への繰り出しはなし。 ③黒字分を差し引いた後の赤字額(合計) : 1,488,450千円					
	繰上充用金の新規増加分 ※2	0千円							
	赤字額(合計)	1,488,450千円							
② 赤字削減計画	赤字削減・解消のための基本方針			赤字削減・解消のための具体的取組内容					
	①決算見込みベースの令和元年度の赤字額: 1,602,893千円 ②解消の目標年次: 令和31年度 ③赤字削減・解消手段の主要事項 ・保険料率の改定 ・収納率向上 ・医療費適正化			・保険料率の改定 平成30年度から激変緩和措置として納付金の6%を減額し賦課したが、以後6年間で1%ずつ引き上げる。 ・収納率向上 督促・催告の継続的な取り組みに加え、延滞金の制度周知や口座振替の利用促進等を図り、収納率向上を目指す。 ・医療費適正化 特定健康診査の受診勧奨や重症化予防、ジェネリック医薬品の利用促進等により被保険者の意識啓発を図る。					
	年度別の赤字削減予定額(率) ※3	計画年次	第1年次	第2年次	第3年次	第4年次	第5年次	第6年次	合計
		年度	2年度	3年度	4年度	5年度	6年度	7年度	
		法定外繰入の削減予定額(率)	50,831 千円(%)	51,584 千円(%)	54,261 千円(%)	53,010 千円(%)	50,831 千円(%)	25,392 千円(%)	285,909 千円(%)
		繰上充用金の新規増加分の削減予定額(率)	千円(%)	千円(%)	千円(%)	千円(%)	千円(%)	千円(%)	千円(%)
合計赤字削減予定額(率)	50,831 千円(%)	51,584 千円(%)	54,261 千円(%)	53,010 千円(%)	50,831 千円(%)	25,392 千円(%)	285,909 千円(%)		

※1 国民健康保険事業の実施状況報告様式5の決算補填等目的の法定外一般会計繰入額の小計額と一致していること。

※2 当該年度の繰上充用(当該年度の歳入が歳出に不足し、翌年度の歳入を繰り上げてこれに充てる)の額と、前年度の繰上充用の額の差引増加分。但し、累積赤字のうち削減・解消された繰上充用金がある場合は、その額を除く。

※3 率の場合は、赤字額又は削減すべき合計額に占める削減予定額の割合を記載する。なお、赤字額がすべて解消される場合には削減率100%とする。

上記のとおり国保財政健全化計画書を提出します。

令和2年 3月6日

東京都知事 小池 百合子 殿

保険者名 世田谷区

代表者職氏名 世田谷区長 保坂 展人 印